

## 令和7年度 健康づくりに係る主な取組

### 受診しやすい健（検）診の推進（参考資料あり）

予約機会の確保と受診者数の増加を図るため、令和5年度から集団健（検）診の予約方法にオンライン予約の仕組みを導入しています。また、登録者のうち未受診の方にはメールで集団健（検）診の案内を送付し、受診を促しております。

また、医療機関が近くにない方でも身近で健（検）診を受けられる環境を整えるため、地区保健福祉センター等において健（検）診車を活用し、巡回特定健診を年8回、巡回子宮がん・乳がん検診を年8回、巡回胃がん検診を年5回実施しています。

〈令和6年度 巡回健（検）診 受診者数〉

- ・巡回特定健診 : 222 人
- ・巡回子宮がん乳がん検診 : 229 人
- ・巡回胃がん検診 : 82 人

〈令和7年度 巡回健（検）診 受診者数（12月時点）〉

- ・巡回特定健診 : 295 人
- ・巡回子宮がん乳がん検診 : 255 人
- ・巡回胃がん検診 : 47 人

### 歯科口腔保健の推進（歯科健診の対象年齢の拡充）（参考資料あり）

定期的な歯科健診を受ける機会が少ない20歳・30歳に歯科健診の機会を提供し、歯科疾患の予防を図ることを目的として、一般社団法人茨木市歯科医師会にご協力いただき、令和7年度から、従来の対象年齢（40歳～74歳）に加え、20歳・30歳を新たに歯科健診の対象者に加えて実施しています。

〈令和6年度 受診者数〉

- ・歯科健康診査（9月～12月） : 9,477 件
- ・訪問歯科健康診査（4月～翌3月） : 338 件

〈令和7年度 受診者数（11月時点）〉

- ・歯科健康診査（9月～11月） : 8,454 件
- ・訪問歯科健康診査（4月～11月） : 255 件

### 胃内視鏡検診の実施

胃がんの早期発見・早期治療を図るため、令和6年11月から胃内視鏡検診を開始し、個別医療機関での胃内視鏡による胃がん検診を実施しています。

対象年齢は受診日時点で50歳以上の市民で、2年度に1回受診できます。

〈実施実績〉

- ・令和6年度（11月～翌3月） : 237 件
- ・令和7年度（4月～12月末） : 1,118 件

## アピアランスケア助成事業（参考資料あり）

国の「がん対策推進基本計画」や大阪府の「がん対策推進計画」に基づき、「がんと共生」の一環として、がん治療に伴う外見上の変化による精神的苦痛を軽減し、社会参加の支援及び療養生活の質向上の一助となるよう、がんと診断され治療を受けた、または現在治療を受けており、医療用ウィッグや乳房補整用具等を必要とする方を対象として、購入費用の一部を助成しています。

### 〈助成実績〉

- ・令和6年度（10月～翌3月）：90件（うちウィッグ等70件、乳房補整具20件）
- ・令和7年度（4月～12月末）：115件（うちウィッグ等89件、乳房補整具26件）

## 茨木市健康フェアの開催（参考資料あり）

市民の主体的な健康づくり活動を推進するとともに、健康づくりイベント等における協働を通じ、ヘルスリテラシーの機運醸成を図るため、茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」において、三師会と市の共催で「令和7年度茨木市健康フェア」を開催しました。

三師会による小中学生向けの医師・歯科医師・薬剤師のお仕事体験や、市と協定を締結している大学や企業による健康づくりに関する体験・展示に加え、市では健（検）診の周知啓発に関するブースを出展し、約850人以上の来場がありました。

### 〈来場者数〉

- ・令和6年度：約800人
- ・令和7年度：約850人

## 食育推進月間イベントの開催（参考資料あり）

令和7年11月14日・15日、おにクルにおいて、「“食”で創るこころとからだ」をテーマに、食育推進ネットワーク、食育情報交換会「おたべの会」との共催で開催しました。

食育推進ネットワーク参加団体、公民連携企業・大学を中心とした多様な関係者と連携・協働し、講演会、映画上映会、クッキング教室、試食、情報提供コーナー等、“食育”をテーマとした創意工夫を凝らした内容で、約730人の来場がありました。

### 〈受付者数〉

- ・11月14日（金）：148人
- ・11月15日（土）：582人

### 〈参加団体数〉

- ・11月14日（金）：12団体
- ・11月15日（土）：38団体

## STOP-MI キャンペーンの推進（参考資料あり）

一般社団法人茨木市医師会、国立循環器病研究センターと連携・協力し、「その症状、心筋梗塞の前兆かも？」のチラシを作成しました。作成にあたっては、茨木市クリエイティブパートナー制度（※）を活用しています。

また、広報いばらき8月号において、国立循環器病研究センター救急部長の田原医師によるSTOP-MI キャンペーン（※）と心筋梗塞の特集記事を、一般社団法人茨木市医師会のご協力のもと掲載いたしました。

今後も、医療機関をはじめ、市民の皆さまへの周知啓発に努めてまいります。

〈作成部数〉

・令和7年度：20,000部

※「茨木市クリエイティブパートナー制度」:

デザイン等に係る専門性を有する、本市にゆかりのある人材を「クリエイティブパートナー」として登録し、市の事務事業において連携を図ることにより、効果的な情報発信及び共創のまちづくりを推進することを目的として、試行実施している制度。

※STOP-MI キャンペーン:

心筋梗塞の前兆症状を広く知ってもらい、前兆を感じた人がすぐに病院を受診し、心筋梗塞になる人を減らすための活動。

## 血圧測定スポットの設置

市民が身近な場所で気軽に血圧を測定できる機会を増やし、高血圧を早期に発見することで、脳血管疾患等の重症化疾患を予防するための取組として、一般社団法人茨木市薬剤師会にご協力をいただき、市内の多くの薬局や公共施設等に「血圧測定スポット」の設置を進めております。

また、さらなる周知・啓発を図るため、現在、血圧測定スポットロゴマークを作成しているところです。作成にあたっては、茨木市クリエイティブパートナー制度を活用しています。

今後も、市民のみなさまへの周知啓発に努めてまいります。

〈血圧測定スポット数〉

・令和7年度：45か所

血圧測定スポットロゴマーク（案）

